

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	迫 秀信	電話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	9927	事務事業名称	石綿セメント管更新事務費				短縮コード	経常	9927	臨時		
予算区分	会計	63	水道事業会計_収益的支出	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	02	配水及び給水費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等									
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
石綿セメント管更新事業を図るため、石綿セメント管を耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管に布設替えし、水道のライフラインの維持確保。を推進するための事務事業。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	04	快適生活空間都市をめざして					
管路の管理, 利用を効率的に行い, 必要なデータを正確かつ迅速に検索できる事が求められている。					大項目 (節)	04	水道					
					中項目	01	水道					
					小項目 (施策)	03	災害・環境対策の強化					
					細項目	03	緊急時対策の推進					
					実施計画の計画事業	4407	配水管等改良事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	平成8年4月 ~ 平成23年3月		計画事業費	千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	石綿セメント管の更新に伴う水道管・下水道管等の総合管理。						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: マッピングシステムファイリング入力・更新・保守等及び設計・積算システムの保守・賃借等。						
	※平成21年度に計画していること: マッピングシステムファイリング入力・更新・保守等及び設計・積算システムの保守・賃借等。						
意図 (何を狙っているのか)	水道管及び下水道管の布設状況を把握したり, 設計・積算システムの導入により, 設計の充実と時間の短縮を図ることによる布設替え距離の増加。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	19年度	20年度		21年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	水道管総延長	k m	622. 2	633	631	639
	指標 2	下水道管総延長	k m	528	534	536	542
	指標 3	公共汚水桝総設置件数(マッピング入力件数)	箇所	42, 580	42, 870	43, 580	43, 580
活動指標	指標 1	布設替え距離	m	9, 157	10, 000	11, 491	10, 000
	指標 2	下水道管布設延長	m	3, 554	6, 300	7, 626. 3	6, 300
	指標 3	桝設置件数	箇所	286	290	1, 000	0
成果指標	指標 1	石綿セメント管布設割合	%	22. 8	20. 9	21. 1	19. 4
	指標 2	下水道管処理普及率	%	92. 4	92. 4	92. 4	92. 4
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード	9927	事務事業名称	石綿セメント管更新事務費		所属名	建設課
	単位	19年度		20年度		21年度
		実績	計画	実績	計画	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円			
		県	千円			
		地方債	千円			
		一般財源	千円	29,755	23,766	22,442
	その他	千円		8,452	8,083	7,670
	主な事業費の内訳		委託料15,615千円・賃借料12,707千円等	委託料18,703千円・賃借料12,055千円等	委託料17,199千円・賃借料12,047千円等	委託料19,108千円・賃借料7,695千円等
人件費 (B)		千円	16,470.1	11,277.3	10,707.8	10,707.8
トータルコスト (A)+(B)		千円	46,225.1	43,495.3	41,232.8	38,682.8

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	本事業は、管更新事業との関連性がありその推進状況と同調推移するものである。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	石綿セメント管更新事業を計画的かつ効率的に推進するには積算業務の拡充をする。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	関連する事業が法的（水道法）に市が行なうことからその状況に併せ推進すること。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	毎年計画的に更新を進める。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	体制の充実及び職員の研修。 マッピングシステムと結びついた設計・積算システムの一層の有効的活用。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		2		実施主体 (所管部署)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	設計・積算システム等の導入経費が一時的に増える。				
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	9927	事務事業名称	石綿セメント管更新事務費			所属名	建設課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			マッピングシステムと結びついた設計・積算システムの一層の有効的活用（O・A機器の増設及び充実）																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	O・A機器の増設及び充実に経費がかかる。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
石綿セメント管更新事業の早期完了するための事務の効率化。	

所属長コメント	石綿セメント管更新事業に係る事務的業務であるが、今後は経費の削減・成果の向上を図りたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり，引き続き，経費増加を伴うことは費用対効果を検証し必要と認めらる際は推進すべき。